

**平成28年度 福祉サービス等供給実態調査
集計結果資料(一次調査分)**

**長岡市福祉保健部福祉課
長岡市子ども家庭センター
平成29年1月**

0. 目次

1. 基本データ

2. 各サービスごとのデータ

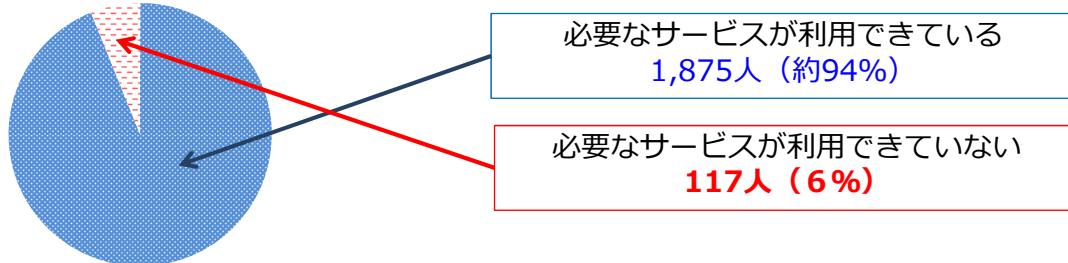
3. 各サービスごとのデータ傾向

1. 基本データ

【図表 1 : 概要部分の集計結果（全事業所合計）】

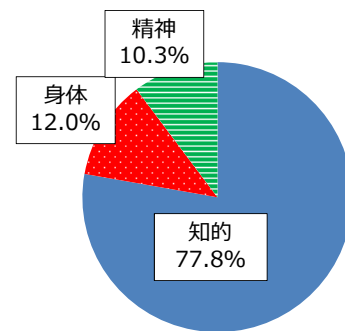
(1) 【登録者数：人】	2,480
(2) 【障害福祉サービス等の相談・調整が必要な対象者数：人】	1,992
(3) 【必要なサービスが利用できていない対象者数】	117

【図表 2 : (2) における必要なサービスを利用できていない対象者の割合】



【図表 3 : (3) における主障害別割合】

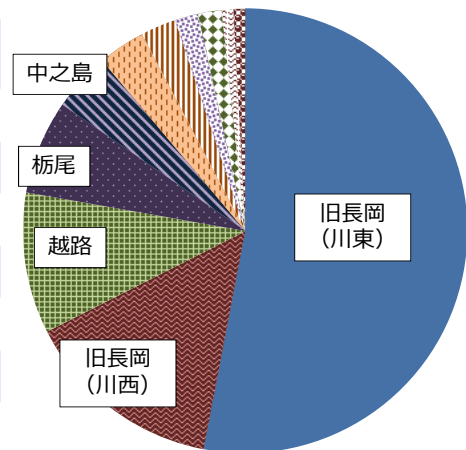
主障害	(3) の件数：人	割合：%
身体	14	12.0
知的	91	77.8
精神	12	10.3
総計	117	100.0



1. 基本データ

【図表 4 : (3) における地域別・主障害別割合】

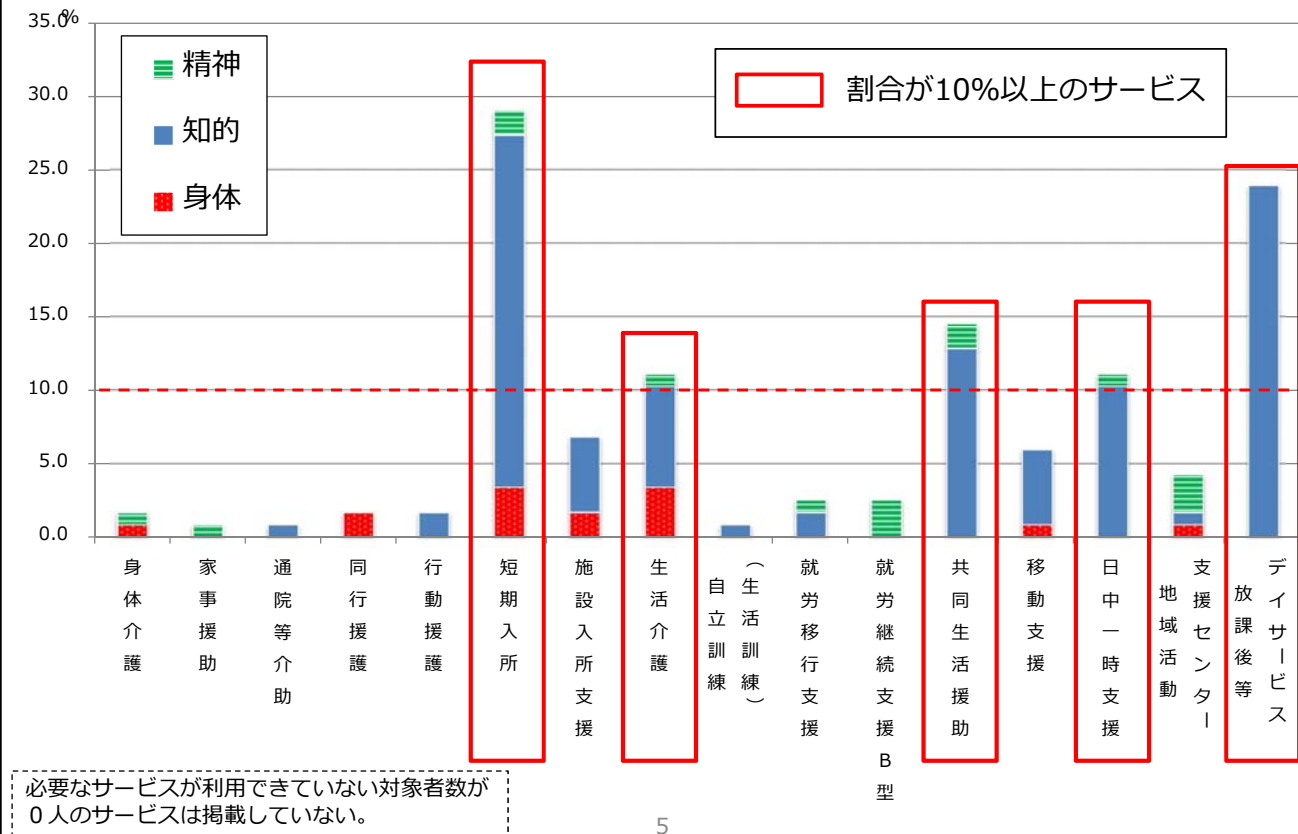
		主障害別 (3) 件数：人				割合： %	【参考】 障害福祉 サービス等 利用者※ (H28.11.1付)
		身体	知的	精神	総計		
地域	旧長岡 (川東)	9	46	7	62	53.0	928
	旧長岡 (川西)	2	13	2	17	14.5	556
	越路		11	1	12	10.3	170
	栃尾	1	6	1	8	6.8	158
	中之島		5		5	4.3	66
	小国		3	1	4	3.4	46
	寺泊	1	2		3	2.6	80
	与板		2		2	1.7	43
	川口	1	1		2	1.7	29
	和島		1		1	0.9	34
	三島		1		1	0.9	48
	総計		14	91	12	117	100.0



※障害福祉サービス・地域生活支援事業支給決定者

2. 各サービスごとのデータ

【図表5：（3）におけるサービス別・障害種別割合



2. 各サービスごとのデータ

【図表6：（3）におけるサービス別・地域別割合（図表5で10%以上のサービスのみ）

		地域別・サービス別（3）件数：人					
		短期入所	生活介護	共同生活援助	日中一時支援	放課後等デイサービス	合計
地域	旧長岡（川東）	18	7	11	7	13	56
	旧長岡（川西）	4	3	1	1	7	16
	栃尾	4			3	2	9
	小国	2	1	1		1	5
	越路			2		2	4
	寺泊	2	1			1	4
	中之島	2			1	1	4
	与板			1	1	1	3
	川口	2					2
	三島			1			1
	和島		1				1
	総計	34	13	17	13	28	105
	（3）を母数とした割合：%		29.1	11.1	14.5	11.1	23.9

2. 各サービスごとのデータ | 短期入所

【図表7：（3）における短期入所利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

		主障害別（3）件数：人			
		身体	知的	精神	総計
理由	I－①	2	10		12
	II－④		10	1	11
	II－①	1	6		7
	II－②	1	1		2
	II－⑤		1		1
	I－⑤			1	1
	合計	4	28	2	34

		地域別（3）件数：人							
		旧長岡（川東）	旧長岡（川西）	栃尾	小国	川口	中之島	寺泊	総計
理由	I－①	7	2	2	1				12
	II－④	4	2	2	1	1	1		11
	II－①	5				1	1		7
	II－②							2	2
	II－⑤	1							1
	I－⑤	1							1
	合計	18	4	4	2	2	2	2	34

7

2. 各サービスごとのデータ | 短期入所

【図表7：（3）における短期入所利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

I－① 障害特性問題 & まったく利用不可：35.3%（12）

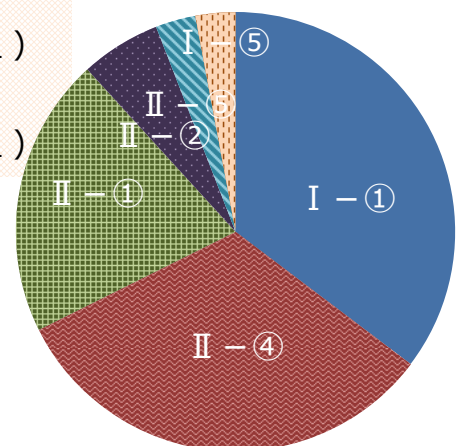
II－④ 定員問題 & 必要数等利用不可：32.4%（11）

II－① 障害特性問題 & 必要数等利用不可：20.6%（7）

II－② 距離的問題 & 必要数等利用不可：5.9%（2）

I－⑤ その他 & まったく利用不可：2.9%（1）

II－⑤ その他 & 必要数等利用不可：2.9%（1）



8

2. 各サービスごとのデータ | 短期入所

【(3)における短期入所利用希望者の利用できない理由：「その他」の内容】

I - ⑤ その他&まったく利用不可：2.9% (1)

○家族が希望しているが、ご本人が納得しないため利用に繋がっていない。
(1件)

II - ⑤ その他&必要数等利用不可：2.9% (1)

○利用希望の事業所について、児童の受入可としているが、利用者の年齢が平均30～40代のため、施設側が児童の受入について難色を示す。
受け入れるとしても、日中一時支援を先ず使ってからという返答も多く、円滑に利用を開始しづらい。(1件)

2. 各サービスごとのデータ | 生活介護

【図表8：（3）における生活介護利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

		主障害別（3）件数：人			
		身体	知的	精神	総計
理由	Ⅱ－①		4		4
	I－④		2	1	3
	Ⅱ－④	1	1		2
	Ⅱ－②	2			2
	I－①		1		1
	Ⅱ－③	1			1
	合計	4	8	1	13

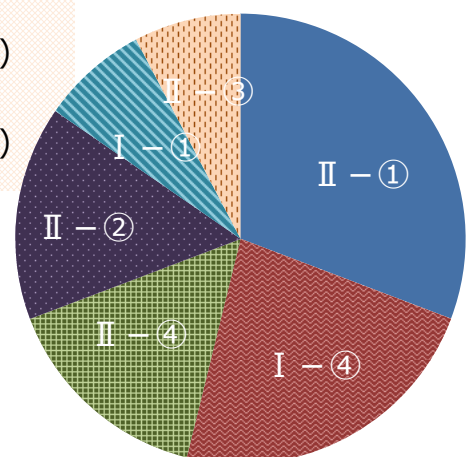
		地域別（3）件数：人					
		旧長岡（川東）	旧長岡（川西）	寺泊	小国	和島	総計
理由	Ⅱ－①	3				1	4
	I－④	2			1		3
	Ⅱ－④	1	1				2
	Ⅱ－②	1		1			2
	I－①			1			1
	Ⅱ－③			1			1
	合計	7	3	1	1	1	13

11

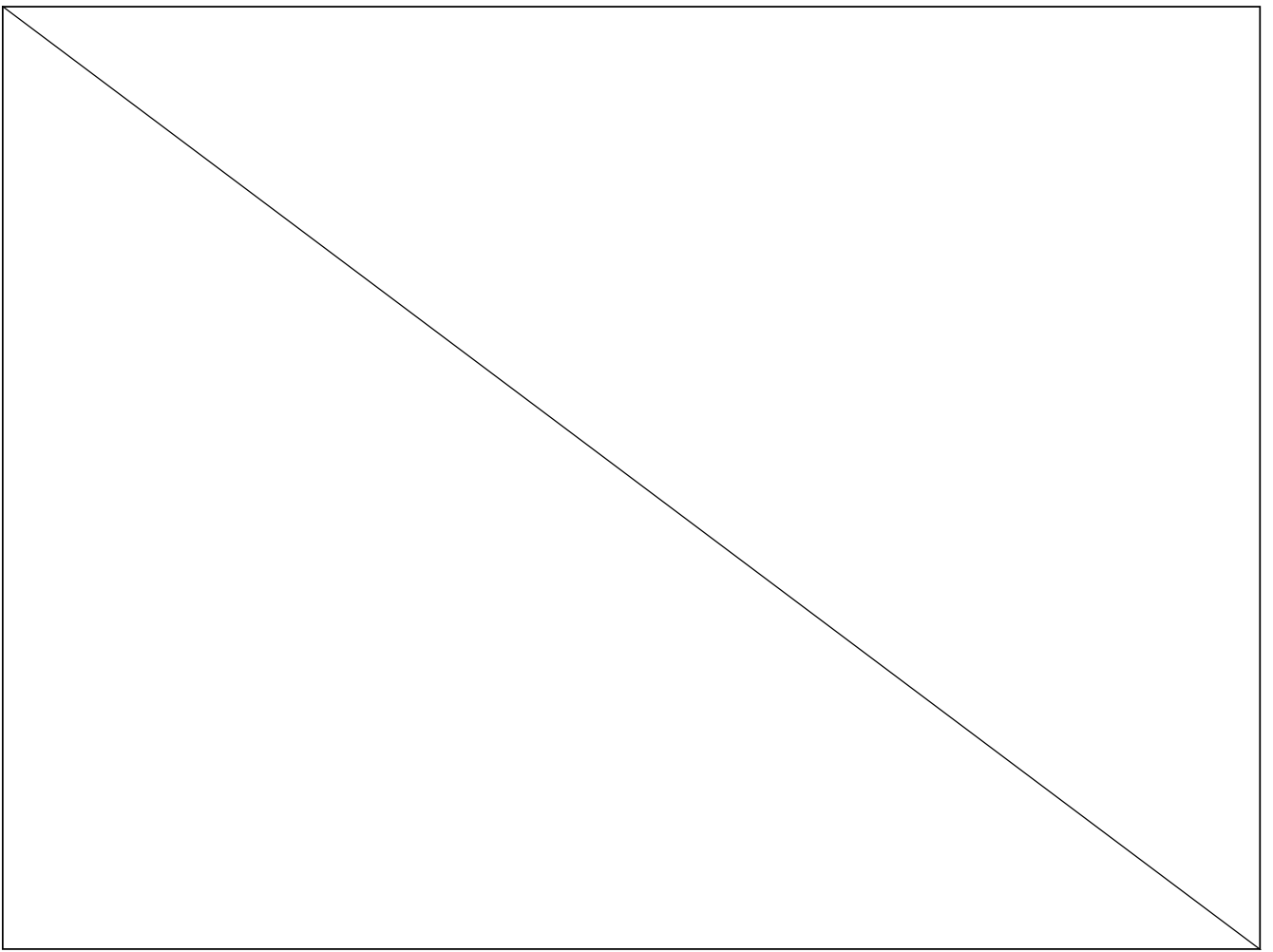
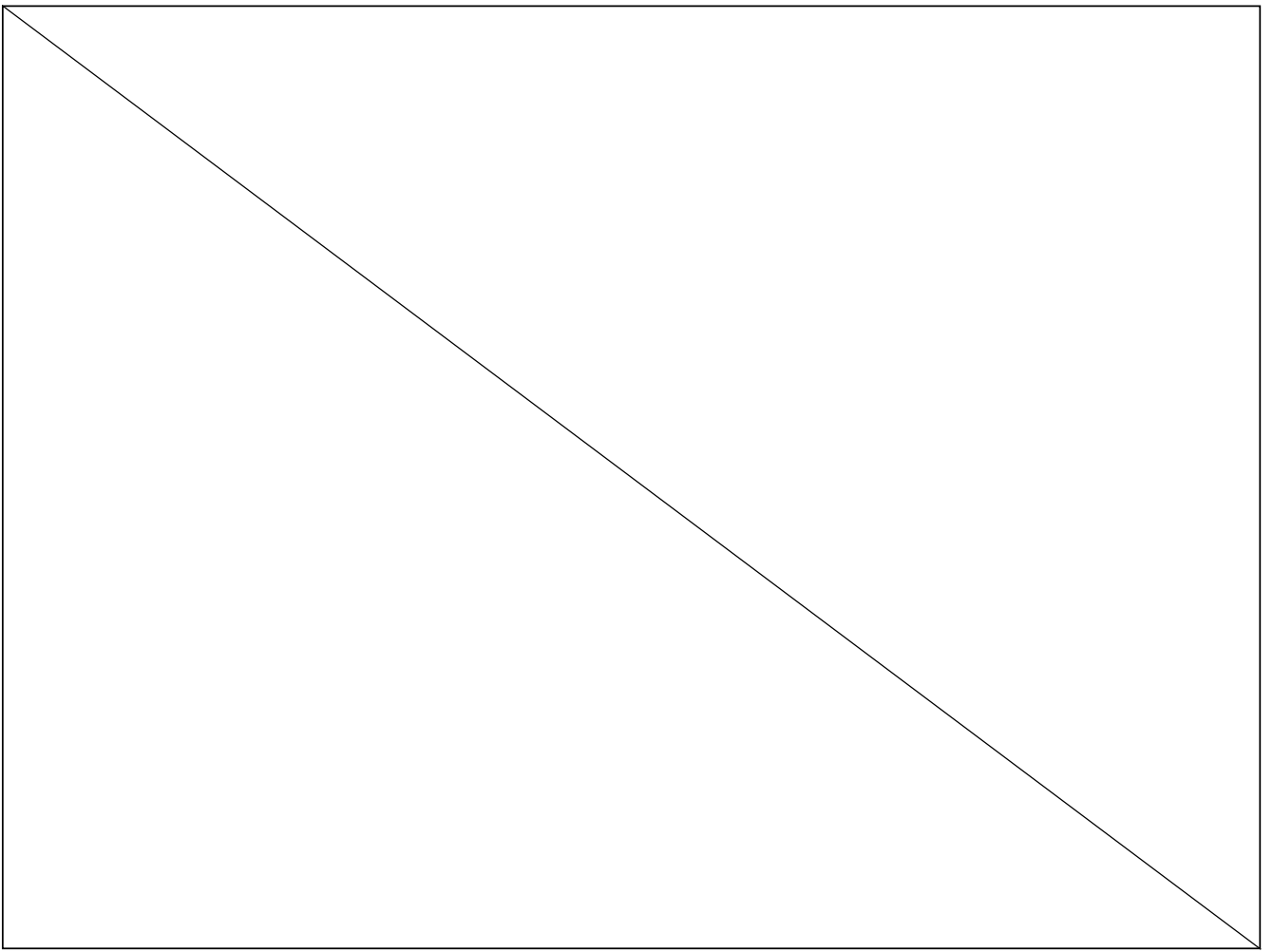
2. 各サービスごとのデータ | 生活介護

【図表8：（3）における生活介護利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

- Ⅱ－① 障害特性問題&必要数等利用不可：30.8%（4）
- I－④ 定員問題 &まったく利用不可：23.1%（3）
- Ⅱ－④ 定員問題 &必要数等利用不可：15.4%（2）
- Ⅱ－② 距離的問題 &必要数等利用不可：15.4%（2）
- I－① 障害特性問題&まったく利用不可：7.7%（1）
- Ⅱ－③ 日時問題 &必要数等利用不可：7.7%（1）



12



2. 各サービスごとのデータ | 共同生活援助（GH）

【図表9：（3）における共同生活援助利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

		主障害別（3）件数：人			
		身体	知的	精神	総計
理由	I-①		6	1	7
	I-④		6	1	7
	II-⑤		2		2
	I-⑤		1		1
	合計	0	15	2	17

		地域別（3）件数：人						
		旧長岡 （川東）	越路	旧長岡 （川西）	三島	小国	与板	総計
理由	I-①	5				1	1	7
	I-④	5		1	1			7
	II-⑤		2					2
	I-⑤	1						1
	合計	11	2	1	1	1	1	17

15

2. 各サービスごとのデータ | 共同生活援助（GH）

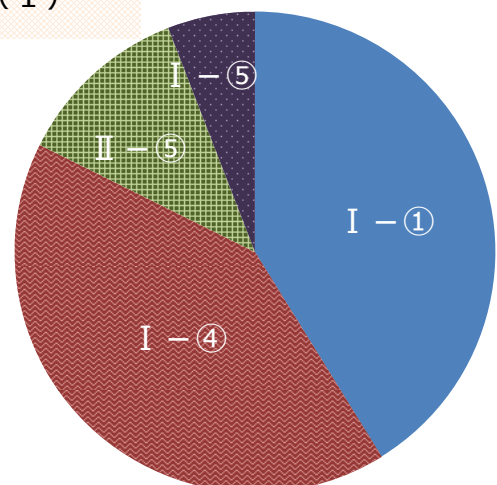
【図表9：（3）における共同生活援助利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

I-① 障害特性問題 & まったく利用不可：41.2%（7）

I-④ 定員問題 & まったく利用不可：41.2%（7）

II-⑤ その他 & 必要数等利用不可：11.8%（2）

I-⑤ その他 & まったく利用不可：5.9%（1）



16

2. 各サービスごとのデータ | 共同生活援助（GH）

【（3）における共同生活援助利用希望者の利用できない理由：「その他」の内容】

I - ⑤ その他&まったく利用不可：5.9%（1）

○一人暮らし。疾患により食事と健康管理の支援が必要。サテライト型の利用で病状管理が充実できるが、希望する地域にグループホームがない。

（1件）

II - ⑤ その他&必要数等利用不可：11.8%（2）

○高齢化による機能低下が顕著でバリアフリーのグループホームへの転居が適切だと考えている。（2件）

2. 各サービスごとのデータ | 日中一時支援

【図表10：（3）における日中一時支援利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

		主障害別（3）件数：人						年齢別（3）件数：人		
		身体	知的	精神	総計			18歳未満	18歳以上	総計
理由	Ⅱ－④		5		5	理由	Ⅱ－④	1	4	5
	I－①		3		3		I－①	1	2	3
	Ⅱ－①		3		3		Ⅱ－①	2	1	3
	Ⅱ－③		1		1		Ⅱ－③		1	1
	Ⅱ－②			1	1		Ⅱ－②		1	1
	合計	0	12	1	13		総計	4	9	13

		地域別（3）件数：人					
		旧長岡 (川東)	栃尾	旧長岡 (川西)	中之島	与板	総計
理由	Ⅱ－④	2	2	1			5
	I－①	1	1		1		3
	Ⅱ－①	2				1	3
	Ⅱ－③	1					1
	Ⅱ－②	1					1
	合計	7	3	1	1	1	13

19

2. 各サービスごとのデータ | 日中一時支援

【図表10：（3）における日中一時支援利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

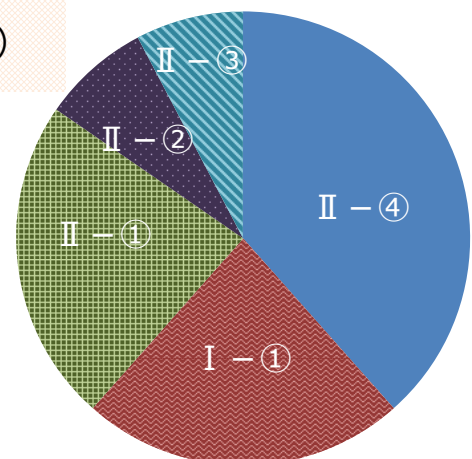
Ⅱ－④定員問題 & 必要数等利用不可：38.5%（5）

I－①障害特性問題 & まったく利用不可：23.1%（3）

Ⅱ－①障害特性問題 & 必要数等利用不可：23.1%（3）

Ⅱ－②距離的問題 & 必要数等利用不可：7.7%（1）

Ⅱ－③日時問題 & 必要数等利用不可：7.7%（1）



20

2. 各サービスごとのデータ | 放課後等デイサービス

【図表11：（3）における放課後等デイサービス利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

		主障害別（3）件数：人			
		身体	知的	精神	総計
理由	Ⅱ－④		17		17
	Ⅱ－①		6		6
	Ⅰ－④		3		3
	Ⅰ－②		1		1
	Ⅱ－②		1		1
	総計	0	28	0	28

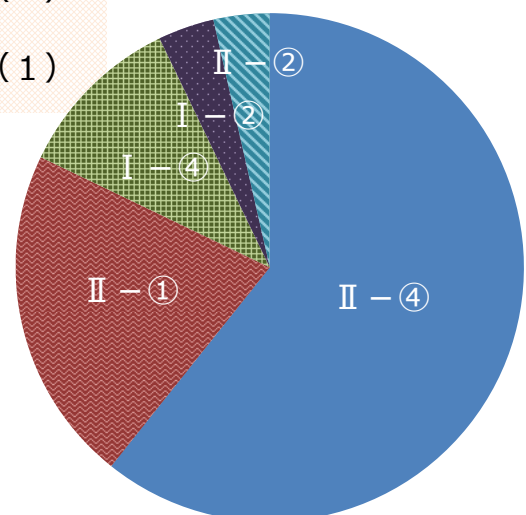
		地域別（3）件数：人								
		旧長岡 (川東)	旧長岡 (川西)	越路	栃尾	小国	中之島	寺泊	与板	総計
理由	Ⅱ－④	9	3	2		1	1	1		17
	Ⅱ－①	2	2		1				1	6
	Ⅰ－④	1	2							3
	Ⅰ－②				1					1
	Ⅱ－②	1								1
	合計	13	7	2	2	1	1	1	1	28

21

2. 各サービスごとのデータ | 放課後等デイサービス

【図表11：（3）における放課後等デイサービス利用希望者の利用できない理由 データ詳細】

- Ⅱ－④ 定員問題 &必要数等利用不可：60.7%（17）
- Ⅱ－① 障害特性問題&必要数等利用不可：21.4%（6）
- Ⅰ－④ 定員問題 &まったく利用不可：10.7%（3）
- Ⅰ－② 距離的問題 &まったく利用不可：3.6%（1）
- Ⅱ－② 距離的問題 &必要数等利用不可：3.6%（1）



22

3. 各サービスごとのデータ傾向

- ①「短期入所」「生活介護」「共同生活援助」「日中一時支援」のデータ傾向
⇒「障害特性問題」「定員問題」が大部分を占めている。

【図表11：サービス別・「障害特性問題」「定員問題」の占める割合】

		「障害特性問題」「定員問題」の占める割合：%			
		短期入所	生活介護	共同生活援助	日中一時支援
理由	障害特性問題	55.9	38.5	41.2	46.2
	定員問題	32.4	38.5	41.2	38.5
	合計	88.3	77.0	82.4	84.7

- ②「放課後等デイサービス」のデータ傾向⇒「定員問題」が**71.4%**を占めている。

分析結果のまとめ・今後の調査について

○分析結果のまとめ

- (1) 利用できていないサービスのなかで、「短期入所」が最も割合が高く、次いで「放課後等デイサービス」、さらに「共同生活援助」「日中一時支援」「生活介護」も他サービスと比べて割合が高い
- (2) (1)について、サービスを利用できない理由としては、「障害特性問題」と「定員問題」によるものが割合が高く、全体の約8～9割を占めている。



特に重点的な対策検討が必要

⇒そのために、より詳細な内容を把握するための基礎資料が必要



二次調査（今回調査）



第5期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画策定の基礎資料として活用